

1週間前、「床下の無料点検に来ました」と業者が来訪してきたので、数年前に取り付けた床下換気扇の点検かと思ひ、了承した。業者が床下を点検した後、「湿気がひどい、トイレや風呂場の

事例2



と雨漏りすると不安になり、50万円の屋根工事を契約した。しかし、高額なので解約したい。(70歳代女性)

床下はカビが生えている」と言っ、新しい床下換気扇や調湿剤の購入を勧められた。本当に必要ならば契約したいが、信用できるか。(60歳代女性)

訪問販売での契約は、書面を受け取った日から8日間は無条件で解約できるクーリング・オフ制度があります。事例1では、相談者にハガキでのクーリング・オフの通知書を、特定記録郵便で出すよう助言し、全面解除となりました。



事例のように、「無料で点検」と言っ来訪し、「雨漏りする」「カビが生えている」などと不安をあおって契約を迫る手口は、点検商法と呼ばれるものです。事例以外にも、水が汚れていると不安にさせて浄水器を売るもの、下水道管の定期点検などと訪問して清掃サービスを実施するもの、布団のクリーニングをするとして点検し高額な布団類を売るものなど、さまざま

ます。知らない業者が来訪してきた場合は、会社名や連絡先を確認し、インターネット越しに対応するようにしましょう。事例2のように契約を迫られても、すぐに契約せず、いくつかの業者から見積もりをとって検討しましょう。

住まいに関して不安がある場合は、宗像市住まいと暮らしの情報センター「住マイむなかた」(37)2525に相談するの、一つの方法です。困ったときは消費生活センターに相談してください。

第2・4土曜日電話相談

市消費生活センターでは、月～金曜日の相談に加えて、第2・4土曜日に電話相談を実施しています。利用してください。

時間 8:30～17:00 ☎(33)5454

赤間地区コミュニティ文化祭

- 日時 9月27日(日) 午前10時～午後4時
- 場所 赤間コミセン
- 内容
- ステージイベント(フラダンス、よさこいなど)
- 出店(赤間地区の自治会による店、フリーマーケット、その他露店など)
- 作品展示(書道、絵画)

伝言板

お知らせ

俳句会参加者募集

【日の里俳句会】

- 日時 第2水曜日の午後1時～
- 会場 日の里コミセン
- 参加料 500円
- 申込先 同会代表(薄)
- ☎(37)2324

手作り品など)

- 健康測定コーナー(健康測定、赤間病院相談窓口、食進会コーナー、スタンプリリー)
- 子どもコーナー(おばけ屋敷)
- 駐車場 赤間小学校運動場
- 問い合わせ先 同地区コミュニティ運営協議会
- ☎(39)7051

キッズとカ士の相撲体験、無料ふるまいちゃんこ鍋

- 日程 10月25日(日)
- 場所 宗像JAホール(東郷)
- 対象 小学6年生まで
- 定員 原則、先着30人
- *保護者の付き添い可
- *指導者 高見劉(たかみ・りゅう)(東関部)
- ☎(37)1477

【森林都市俳句会】

- 日時 第1木曜日の午後2時～
- 会場 自由ヶ丘コミセン
- 講師 梯寛(かけはし・鷹同人)
- 参加料 無料
- *初心者歓迎
- 申込先 同会代表(梯)
- ☎(33)4120

屋。公益財団法人日本相撲協会)

- 参加料 無料
- *保険加入は主催者負担
- *市教育委員会後援
- 申込締切日 10月15日(木)
- 申込必要事項 参加者全員の①住所②氏名③電話番号④対象の生年月日
- 申込先 NPO法人ハッピーワークス
- ハガキ 〒811-3434/村山1124-1
- FAX(37)1477
- ✉ npo.happy.works@gmail.com
- *電話での申込は受け付けません
- 問い合わせ先 同団体
- ☎(37)1477

その言葉 いいか悪いか 考えよう(吉武小5年・溝部光) 守ろうよ 人のこころを やさしさで(赤間小5年・牛島康希)

点検商法

宗像市消費生活センター

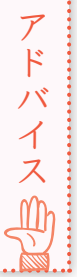
転ばぬ先の杖

☎(33)5454

でばんぢちゃん

訪問販売によるトラブルに注意してください!

STOP



大島が好き

大島に彦星、織姫が舞い降りた

8月7日、大島七夕まつりが開催されました。会場には、約400人の参加者が訪れ、出店やステージイベントを中心に大いに盛り上がりました。

今年初めての試みとなる星の歌会(七夕ライブ)では、福岡を中心に活躍する「博多OZ」の二人によるライブを実施。まつりを盛り上げる音楽で会場が一つになりました。

昨年度から実施している結婚報告祭では、竹野円さん・礼菜さん夫妻(福岡市)、佐藤圭さん・英美里さん夫妻(赤間西)の2組が、中津宮拝殿での神事に緊張しつつも永遠の愛を誓った後、袴(はかま)に着替え、ステージ上でまつり参加者に紹介されました。うみんぐ大島から、2組の門出を祝す「大鯛」が贈られるなど、まさに「めでたい」雰囲気となりました。

日も落ち、800本もの竹灯籠が幻想的な雰囲気をつくりだす中、中津宮境内で斎行された「七夕祭」の神事の後、鳥居を囲み七夕踊りが奉納されました。

今年も、大島に舞い降りた彦星、織姫を歓迎するかのような星空に包まれ、参加者全員が幸せな気分となりました。



織姫と彦星のように2組のカップルが永遠の愛を誓いました

問い合わせ先 元気な島づくり課 ☎(72)2211

心と心で きずなを作ろう(東郷小4年・福嶋勇) なくそうよ 差別という名の 境界線(自由ヶ丘中2年・宇野蓮)